

第3回 日本心血管インターベンション学会 東北地方会 プログラム

日 時：平成10年2月28日（土）午前9時00分より
場 所：斎藤報恩会館

仙台市青葉区本町2丁目20番2号

TEL 022(262)5506

当番事務局 宮城県立瀬峰病院 循環器科

〒989-4501

宮城県栗原郡瀬峰町大里字富根岸55-2

TEL 0228(38)3151

FAX 0228(38)4250

学術集会会長 武田久尚（宮城県立瀬峰病院 循環器科）

- 演者は発表予定時刻の30分前にスライドの受付を済ませてください。
- 演題は一題につき発表時間8分、討論時間7分です。討論時間を多くとりたいので、発表時間を厳守してください。なお、スライドは10枚まで、シネフィルム及びビデオテープは1巻に編集してください。
- 会場には35ミリスライドプロジェクター、シネプロジェクター、ビデオプロジェクター（SVHS）を用意します。
- 参加費として2,000円を徴収させていただきます。

—— 午 前 の 部 ——

開会の挨拶 (9:00～9:05)

演 題 1～3 (9:05～9:50)

座 長 廣 坂 朗 (福島県立医科大学 第1内科)

片 平 美 明 (東北厚生年金病院 循環器科)

1) 胸部下行大動脈瘤に対する血管内ステントグラフト留置術の1例

東北大学医学部 胸部外科 ○畑 正樹、田中 芳明、貞弘 光章、田林 暎一
放射線科 石橋 忠司、斎藤 春夫、山田 章吾

2) 慢性完全閉塞の IVUS 所見

星総合病院 心臓センター ○佐藤 栄一、山口 望、清野 義胤、渡辺 直彦
木島 幹博

3) 脆弱な右冠動脈の1例

山形大学医学部 第一内科 ○白壁 昌憲、小笠原理恵、南幡 修、広野 撰
伊藤 宏、奥山 雅基、福井 昭男、宮脇 洋
山口 清司、友池 仁暢

演 題 4～7 (9:50～10:50)

座 長 青 木 英 彦 (岩手医科大学 第2内科)

小 松 隆 (岩手県立磐井病院 循環器科)

4) 左前下行枝分枝部病変に対し、PS ステント及び kissing technique で拡張し得た1例

東北厚生年金病院 循環器科 ○片平 美明、菅原 重生、菅野 孝幸、松本 誠
仁田 佳子、田中 元直

5) 動脈瘤を伴う右冠動脈狭窄病変にステントを留置した1例

山形市立病院済生館 内科 ○玉田 芳明、川口 晶子、池原 瑞樹、五十嵐 秀
齋藤 公男

6) PTCA 後慢性期に解離腔拡大による瘤状形態を呈した1例

坂総合病院 循環器科 ○小幡 篤、小鷹日出夫、宮沼 弘明、渡辺 潔

7) 右冠動脈入口部ステント再狭窄をくり返した2例

山本組合総合病院 循環器科 ○照井 元、金子 兼喜、土佐 慎也

演 題 8～11 (10:50～11:50)

座 長 茂 木 格 (北上済生会病院 循環器科)

後 藤 敏 和 (山形県立中央病院 内科)

8) PTCA による冠動脈破裂に続き、自由壁破裂を来たした急性心筋梗塞の1例

山形県立中央病院 内科 ○後藤 敏和、荒木 隆夫、矢作 友保、川島 祐彦
赤井健次郎、宮本 貴庸、山口 裕之、金子 一善
三引 義明、横山 紘一

9) Guiding Cathe にて左主幹部より前下行枝、回旋枝に広範に解離が進展し緊急バイパス術を要した1例

仙台徳洲会病院 循環器科 ○渡辺 正之、尾形 公彦、駒木孝太郎

10) ステント埋込み後の出血性合併症の2例

岩手県立胆沢病院 循環器科 ○田中 光昭、中川 誠、小野寺幸男、伊勢 忠男

11) Wiktor stent 埋込み後心タンポナーデをきたした3例

いわき市立総合磐城共立病院 循環器内科 ○油井 満、山尾 秀二、上嶋 徳久、千葉 良文
蛭田 義宗、市原 利勝

昼 食 (軽食あり)

12:30～13:05

座 長 武 田 久 尚

特 別 講 演

『現在私が検査室で直面することがら』

東京都立墨東病院 内科医長 北爪 秀政 先生

—— 午 後 の 部 ——

演 題 12～14 (13:05～13:50)

座 長 盛 勇 造 (青森市民病院 第2内科)

中 川 誠 (岩手県立胆沢病院 内科)

12) PTCA 後再狭窄に対して Cutting Balloon が有効であった一症例

北上済生会病院 循環器科 ○八子多賀志、茂木 格、武者 毅彦
岩手医大循環器医療センター 深見 健一、大平 和輝

13) 3ヶ月の経過で進展した狭窄病変に IVUS 下でカッティングバルーンを施行した1例

岩手県立中央病院 循環器科 ○野崎 英二、杉 正文、大浦 弘之、朴沢 英成
高橋 徹、若山 裕司、田巻 健治

14) Elastic recoil による拡張不良病変の開大に Cutting Balloon が有効であった1例

岩手医科大学 第2内科 ○谷口 泰代、深見 健一、青木 英彦、鈴木 知巳
循環器医療センター 佐藤 紀夫、栗城 聡、伊藤 正博、大平 和輝
伊藤 智範、房崎 哲也、赤津 智也、平盛 勝彦

演 題 15～18 (13:50～14:50)

座 長 白 壁 昌 憲 (山形大学医学部 第1内科)

照 井 元 (山本組合総合病院 循環器科)

15) ガイディングカテーテル損傷によりステント挿入が困難となった急性心筋梗塞の1例

岩手県立磐井病院 循環器科 ○中村 紳、小松 隆、逢田 邦彦、桜井新一郎
弘前大学医学部 第2内科 奥村 謙

16) 左冠動脈洞起始右冠動脈閉塞急性心筋梗塞に対する PTCA の経験

青森市民病院 第2内科 ○鈴木 修、今岡 泰郎、今田 篤、三上 雅人
盛 勇造

17) 若年 (25歳) 男性急性心筋梗塞の1例

宮城県立瀬峰病院 循環器科 ○佐藤 功造、武田 久尚、佐々木英彦、千葉 茂樹

18) 多量の血栓を有する右冠動脈に対して Pulse Spray™ を用いた 1 例

仙台厚生病院 心臓センター ○菊地 雄一、目黒泰一郎、遠藤 閑夫、寺嶋 正佳
密岡 幹夫、赤津 賢彦、阿部 信也、滝澤 要

コーヒープレイク (14:50~15:00)

演 題 19~22 (15:00~16:00)

座 長 内 田 達 郎 (仙台循環器病センター 内科)

渡 辺 直 彦 (星総合病院 循環器科)

19) 当院における transradial intervention の現状

仙台厚生病院 心臓センター ○遠藤 閑夫、目黒泰一郎、寺嶋 正佳、密岡 幹夫
阿部 真也、赤津 賢彦、菊地 雄一、滝澤 要

20) Transbrachial coronary angioplasty の初期成績

庄内余目病院 循環器科 ○山本 慎吾、柳町 栄司

21) PCPS 下に緊急 PTCA を施行し救命し得た重症狭心症の 1 例

岩手県立中央病院 循環器科 ○杉 正文、野崎 英二、大浦 弘之、朴沢 英成
高橋 徹、若山 裕司、田巻 健治

22) 緊急 IABP 下の Primary Stenting により救命し得た 2 枝完全閉塞の急性心筋梗塞の 1 例

国立仙台病院 循環器科 ○木下 弘志、興野 春樹、越田 亮司、井上 寛一
貴田岡成憲

演 題 23~26 (16:00~17:00)

座 長 野 崎 英 二 (岩手県立中央病院 循環器科)

遠 藤 閑 夫 (仙台厚生病院 循環器科)

23) multi link stent 脱落した 1 例

庄内余目病院 循環器科 ○柳町 栄司、山本 慎吾

24) Multi link stent・Micro stent GFX の使用経験

秋田県成人病医療センター 循環器科 ○佐藤 匡也、泉 学、荒川 博、阿部 芳久
門脇 謙、熊谷 正之

25) Rotablator が有効であった高度石灰化病変の2例

仙台市医療センター仙台オープン病院 循環器内科 ○加藤 敦、佐藤 文敏、柴 信行、堀口 聡
船越 正行、金澤 正晴
倉敷中央病院 循環器内科 光藤 和明

26) Rotablator の使用経験

山形県立中央病院 内科 ○矢作 友保、荒木 隆夫、後藤 敏和、川島 祐彦
赤井健次郎、宮本 貴庸、山口 裕之、金子 一善
三引 義明、横山 紘一

閉会の挨拶 (17:00～)

日本心血管インターベンション学会東北地方会会則

第1章 総 則

- 第1条 本会は日本心血管インターベンション学会（Japanese Society of Intervental Cardiology）東北地方会と称する。
- 第2条 本会は心血管インターベンションの東北地方での臨床研究の推進とその成果の普及をはかり、これを通じて心血管罹病患者の診断、治療の向上及び学術文化の発展に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- (1) 学術集会の開催
 - (2) 研究、調査及び実地教育
 - (3) 内外の関係学術団体との連絡及び協力
 - (4) その他本会の目的を達成するために必要とされる事業
- 第4条 本会の事務局は山形県立中央病院内に設置する。事務局は事務局代表及び事務局代表代行からなり、会議議事録の作成、連絡業務、会計業務など、会の円滑なる運営に関する業務を行う。

第2章 会員及び会費

- 第5条 本会の会員は日本心血管インターベンション学会の会員とする。
- 第6条 学術集会参加費をもって会費とする。

第3章 役 員

- 第7条 本会は次の役員をおく。
- (1) 幹 事
 - (2) 評議員
 - (3) 学術集会会長 1名
 - (4) 事務局代表及び事務局代表代行 各1名
 - (5) 会計監査 2名
- 第8条 本会の役員は次の各項の規定によって選任される。
- (1) 評議員は幹事2名以上の推薦で評議員会で決定する。
 - (2) 学術集会会長は幹事の中から幹事会の議決を経て、評議員会の承認を受けて選任される。任期は前学術集会終了の翌日から当該学術集会の終了の日までとする。
 - (3) 事務局代表及び事務局代表代行は、会員の中から事務局の推薦により幹事会の承認を受けて選任される。

第4章 会議並びに委員会

第9条 本会は会務を行うために次の会議をおく。

- (1) 幹事会
- (2) 評議員会

第10条 幹事会は次の規定にしたがって行う。

- (1) 幹事会は学術集会の際に開催し、議長は学術集会会長とする。
- (2) 学術集会会長は必要に応じて臨時幹事会を招集することができる。
- (3) 事務局代表及び事務局代表代行は、議事録作成のため幹事会及び臨時幹事会に出席する。

第11条 評議員会は次の規定にしたがって行う。

- (1) 定期評議員会の議長は学術集会会長とし、定期学術集会の会期中に招集する。
- (2) 学術集会会長は必要に応じて臨時評議員会を招集することができる。
- (3) 事務局代表及び事務局代表代行は、議事録作成のため定期及び臨時評議員会に出席する。

第5章 補 則

第12条 本会の会則は、幹事会の議決を経て、かつ評議員会の承認を受けなければ変更することができない。

施 行 補 則

- (1) 学会会則の施行は平成8年9月25日とする。
- (2) 移行措置：東北心血管カテーテル治療研究会の現会員は日本心血管インターベンション学会東北地方会会員として移行する。
東北心血管カテーテル治療研究会の常任評議員は日本心血管インターベンション学会東北地方会幹事として移行する。
東北心血管カテーテル治療研究会の評議員は日本心血管インターベンション学会東北地方会評議員として移行する。
東北心血管カテーテル治療研究会の財産は日本心血管インターベンション学会東北地方会の財産として移行する。

幹事

- 荒木 隆夫 山形県立中央病院
- 加藤 敦 仙台オープン病院
- 菊池 文孝 八戸市立市民病院
- 木島 幹博 星総合病院
- 佐藤 匡也 秋田県成人病医療センター
- 武田 久尚 宮城県立瀬峰病院
- 田巻 健治 岩手県立中央病院
- 深見 健一 岩手医科大学
- 牧 一彦 秋田組合総合病院
- 目黒泰一郎 仙台厚生病院
- 油井 満 いわき市立総合共立病院
- 横山 紘一 山形県立中央病院

- 内科
- 循環器内科
- 第3内科
- 循環器科
- 循環器科
- 循環器科
- 循環器科
- 第2内科
- 循環器科
- 循環器科
- 循環器科
- 循環器科
- 内科

- 中川 誠 岩手県立胆沢病院
- 野崎 英二 岩手県立中央病院
- 深見 健一 岩手医科大学
- 茂木 格 北上済生会病院

- 内科
- 循環器科
- 第2内科
- 循環器科

(宮城県)

- 内田 達郎 仙台循環器病センター
- 遠藤 閑夫 仙台厚生病院
- 尾形 公彦 仙台徳洲会病院
- 小鷹日出夫 坂総合病院
- 小田倉弘典 仙台市立病院
- 片平 美明 東北厚生年金病院
- 加藤 敦 仙台オープン病院
- 貴田岡成憲 国立仙台病院
- 武田 久尚 宮城県立瀬峰病院
- 三浦 正悦 古川市立病院
- 目黒泰一郎 仙台厚生病院

- 内科
- 循環器科
- 内科
- 循環器内科
- 循環器科
- 循環器科
- 循環器内科
- 循環器科
- 循環器科
- 内科
- 循環器科

(山形県)

- 荒木 隆夫 山形県立中央病院
- 五十嵐 秀 山形市立病院済生館
- 五十嵐 裕 鶴岡市立荘内病院
- 小熊 正樹 山形県立日本海病院
- 後藤 敏和 山形県立中央病院
- 白壁 昌憲 山形大学医学部
- 藤野 彰久 米沢市立病院
- 横山 紘一 山形県立中央病院

- 内科
- 内科
- 内科
- 内科
- 内科
- 第1内科
- 内科
- 内科

(福島県)

- 木島 幹博 星総合病院
- 菅家 幹博 福島県立会津総合病院
- 鉄地川原正顕 太田西ノ内病院
- 廣坂 朗 福島県立医科大学
- 前山 忠美 いわき市立常磐病院
- 油井 満 いわき市立総合共立病院
- 渡辺 直彦 星総合病院

- 循環器科
- 内科
- 循環器科
- 第1内科
- 循環器科
- 循環器科
- 循環器科

(○：全国評議員)

会計監査

- 貴田岡成憲 国立仙台病院 循環器科
- 白壁 昌憲 山形大学医学部 第1内科

評議員 (青森県)

- 菊池 文孝 八戸市立市民病院 第3内科
- 佐藤 充 弘前中央病院 内科
- 花立 安志 青森厚生病院 内科
- 三上 雅人 青森市民病院 第2内科
- 盛 勇造 青森市民病院 第2内科

(秋田県)

- 小林 政雄 秋田大学医学部 第2内科
- 佐藤 匡也 秋田県成人病医療センター 循環器科
- 関口 展代 平鹿総合病院 第2内科
- 照井 元 山本組合総合病院 循環器科
- 波多野宏治 秋田中通総合病院 循環器科
- 牧 一彦 秋田組合総合病院 循環器科

(岩手県)

- 青木 英彦 岩手医科大学 第2内科
- 小松 隆 岩手県立磐井病院 循環器科
- 田巻 健治 岩手県立中央病院 循環器科

齋藤報恩会館案内図

